



**HITACHI**  
Inspire the Next

2023年10月5日  
東武鉄道株式会社  
株式会社日立製作所

 **GOOD DESIGN AWARD 2023**

## 新型特急車両N100系 SPACIA Xが 「2023年度 グッドデザイン賞」を受賞!!

東武鉄道株式会社（本社：東京都墨田区、以下「東武鉄道」）と車体設計・デザイン検討・製作を行った株式会社日立製作所（本社：東京都千代田区）は、鉄道車両 N100 系 SPACIA X（以下、スペーシア X）が、公益財団法人 日本デザイン振興会主催の「2023 年度 グッドデザイン賞」を共同で受賞したことをお知らせします。

東武鉄道では、2023 年 7 月 15 日より浅草と日光・鬼怒川エリアをつなぐ新型特急車両スペーシア X の運行を開始しています。スペーシア X は、「Connect&Updatable」をコンセプトに、従来の 100 系「スペーシア」がこれまで築き上げてきた伝統やブランド・イメージを維持・継承しながら、より進化した上質なフラッグシップ特急を目指し製作した車両となっており、今回受賞に至りました。

詳細については別紙のとおりです。



△スペーシア X 外観



△コックピットスイート



△コックピットラウンジ

SPACIA  
X

Tobu Limited Express

△スペーシア X ロゴ

※お問い合わせは、東武鉄道お客さまセンター TEL 03-5962-0102

## N100系 SPACIA X「2023年度 グッドデザイン賞」受賞の概要について

### 1 受賞車両

東武鉄道新型特急車両 N100系 SPACIA X

### 2 受賞内容

「2023年度 グッドデザイン賞」

(公益財団法人 日本グッドデザイン振興会主催)

### 3 評価委員のコメント

コロナ禍を経て、量から質への転換が求められる鉄道業界では近年、個性的な特急車両の発表が相次いでいる。その中でも本車両は、特筆できる部分が多い。なによりも目立つのは、日本の鉄道車両では絶滅に近い状況にあった飲食スペースを復活させたことである。6種類のインテリアを用意し、家具を思わせるイスやテーブルを、安全性に配慮したうえで採用したことも斬新。車体色や車内照明に目的地の名所旧跡の色彩や造形を取り入れながら、側面の行先表示器は車内案内の動画も提供しており、鉄道旅行の魅力を多彩な表現でアピールしている。

### 4 (参考) グッドデザイン賞とは

「グッドデザイン賞」は、1957年に旧通商産業省によって設立された「グッドデザイン商品選定制度」(通称Gマーク制度)を継承する、日本で唯一の総合的なデザイン評価・推奨の運動です。世界でも有数の規模と実績を誇るデザイン賞として、国内外の多くの企業やデザイナーが参加するとともに、よいデザインを社会に広める運動としても多くの人びとから支持されています。

以 上

## 東武鉄道新型特急車両N100系 SPACIA Xについて

- 1 運行開始日 2023年7月15日(土)
- 2 形式名 N100系
- 3 導入両数 4編成24両(現在は2編成12両 2023年度に2編成12両を導入予定)
- 4 座席数 212席
- 5 導入路線 東武スカイツリーライン・日光線・鬼怒川線 浅草～東武日光、鬼怒川温泉間
- 6 車両概要

### (1) コンセプト「Connect & Updatable～その人、その時と、つながり続けるスペーシア～」

鉄道の物理的なつながりに留まらず、様々な情報やサービスを更新し提供することで、車両に乗り込んだ瞬間から、お客様それぞれにとって「自分だけの最適な日光・鬼怒川エリア」とつながることができ、幾度も同エリアを訪れたいくなる特急を目指します。

### (2) 車両デザイン

現行スペーシアのフォルムを現代に進化させ、デザインに取り入れました。カラーリングは日光東照宮陽明門・唐門・御本社に塗られた「胡粉(ごふん)」の白を彷彿とさせる高貴な白をイメージし、窓枠は鹿沼に伝わる組子や、竹編み細工といった江戸の手仕事を思わせる丁寧につくられた工芸品のような佇まいで、大切なものを包み込んでいるかのような期待を演出しています。

### (3) 座席

現行スペーシアにある個室も継承するほか、ラウンジなど新たに様々なタイプの座席を用意することで、より上質な空間を提供するとともに、幾度も乗車したくなる特急を目指します。

### (4) カフェカウンター (GOEN CAFÉ SPACIA X)

「自分だけの最適な日光・鬼怒川エリア」と出会える場となるため、新しいものを積極的に取り入れ、ここでしか出会えない五感で楽しむ商品等を提供します。

### (5) カーボンニュートラルな運行

現行スペーシアと比べ、CO2排出量を最大40%削減します。また、運行の使用電力相当分は、全て再生可能エネルギー由来の電力に実質的に置き換え、CO2排出量を実質「ゼロ」とします。

新型特急スペーシア X (SPACIA X) 特設サイト：<https://www.tobu.co.jp/spaciax/>

以 上